

# 経済産業省宇宙産業室

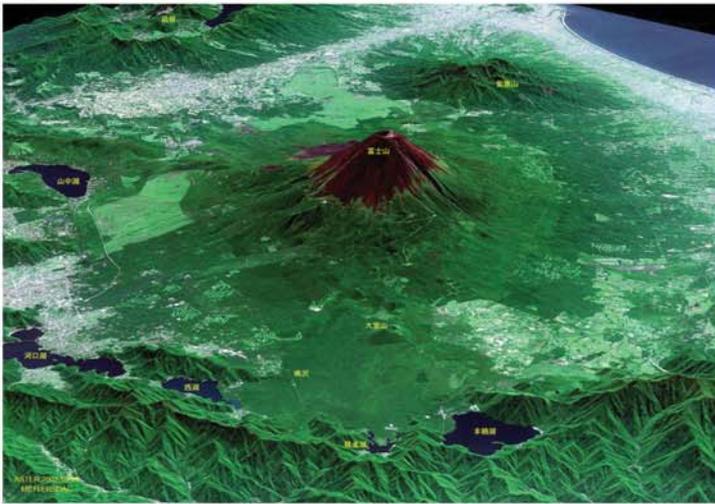
経済産業省宇宙産業室では、資源開発をはじめ多方面へ利用可能な衛星リモートセンシング技術の開発を推進しています。光学センサであるASTER、レーダーセンサであるPALSAR、ASTERの後継機となる高精度のハイパースペクトルセンサ(HISUI)の開発等による、我が国企業の資源探査能力の向上を通じ、石油をはじめとした資源の安定供給の確保を図ります。

また、国際市場、特に宇宙新興国のニーズを踏まえた世界最先端の小型衛星及びセンサ(ASNAROプロジェクト)、地上システムの開発等を進めることによって、我が国宇宙産業の国際競争力強化を目指します。

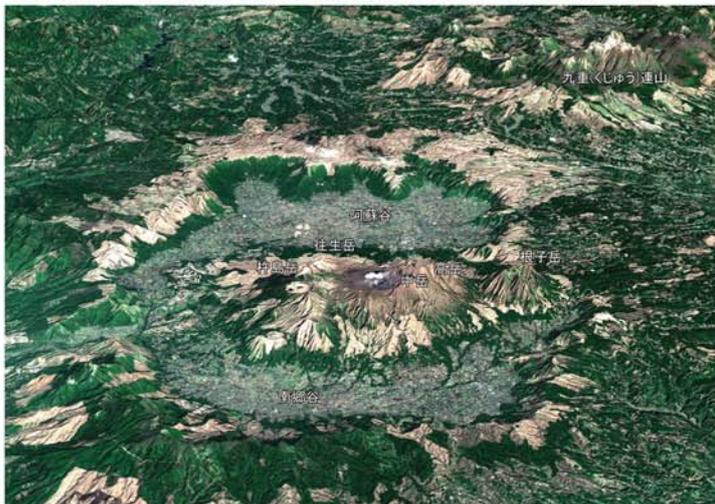
## 【ASTER鳥瞰図】

画像が立体的に見えるのは、ASTERの特徴でもある、2方向から取得したデータの組み合わせにより作成した標高値と画像を組み合わせた結果です。尚、取得したデータを三原色に割り振り、自然に近い色調に調整してあります。

**富士山** 上空北西側から見下ろした富士山とその周辺の富士五湖の様子



**阿蘇山** 上空南側から見下ろした阿蘇の中央火口丘群と外輪山の様子



## 【ASTER画像】

ASTERで観測された羽田空港の移り変わりの様子です。今年10月に運用開始される羽田空港D滑走路が工事と共に、拡張されていく様子がよく分かります。取得したデータに三原色を割り振り、自然に近い色調に調整してあります。

羽田空港D滑走路拡張の様子



## 【横浜みなとみらい地区の画像】

現在、2012年の打上げを目指して開発中のASNAROのシミュレーション画像です。分解能0.5mで撮影した横浜みなとみらい地区です。中央やや上に今回の会場であるパシフィコ横浜が確認できます。



今回のG空間EXPOにおいては、経済産業省が開発した衛星・センサを中心として、衛星画像データの利活用など、その成果が私達の生活にどのように役に立っているかを研究開発を委託している3団体とともに紹介します。

### 経済産業省 (METI)

- ・資源探査のための衛星センサ開発
- ・開発した衛星センサの運用
- ・衛星センサから得られるデータを利用した資源探査技術開発、データ分析 等

#### (財)資源・環境観測解析センター(ERSDAC)

資源探査を中心とした衛星リモートセンシングの利用技術研究開発、ASTERおよびPALSARの地上データシステムの運用とデータ提供等を実施。

#### (財)無人宇宙実験システム研究開発機構(USEF)

無人宇宙実験システム(宇宙環境を利用した実験を行う事のできる機器及びインテグレーション)及び運用管制に関する研究開発、利用促進、調査及び普及啓発等を実施。

#### (財)資源探査用観測システム・宇宙環境利用研究開発機構(JAROS)

資源探査用観測システム・温室効果気体観測システム及び宇宙環境の利用(微小重力等宇宙環境の物理的特性の利用等)に関する研究開発、調査及び普及啓発等を実施。